

CT ガイド下生検の出血合併症に対して、針選択が及ぼす影響の検討

1. 研究の対象

2006 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日まで、当院で CT ガイド下肺生検施行された方

2. 研究目的・方法

本研究は、2006 年から、2021 年まで当院で CT ガイド下生検を施行された方を読影レポートシステムから拾い上げます。年齢、性別、身長、体重、手術の既往歴の有無、合併症（気胸、出血、喀血、その他）の有無、肺病変の大きさ、体積、場所、胸膜からの距離、肺気腫の有無、病理学的診断、手術記録、CT 検査画像、を確認します。

検討に必要な CT 画像を、仮名、加工情報としたうえで特定の個人を識別できない状態とし、電子カルテシステムから取り出します。経験のある放射線診断医が、合併症の判定を行い、頻度を算出し、統計学的解析を実施致します。これにより、針の種類により合併症の頻度が変化するか検討します。合併症発症に何に関与するかを明らかにすることを目的とします。

研究実施期間：研究実施許可日～2028 年 8 月 31 日

試料・情報の利用及び提供開始予定日：2025 年 11 月 27 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

1. 患者基本情報：年齢、性別等
2. CT 画像

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：森 菜緒子

秋田大学大学院医学系研究科

放射線医学講座

〒010-8543 秋田県秋田市本道 1 丁目 1 - 1

電話番号 : 018-884-6179

FAX : 018-836-2623

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称 :

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽渕 友則